

6. 毎日の生活について

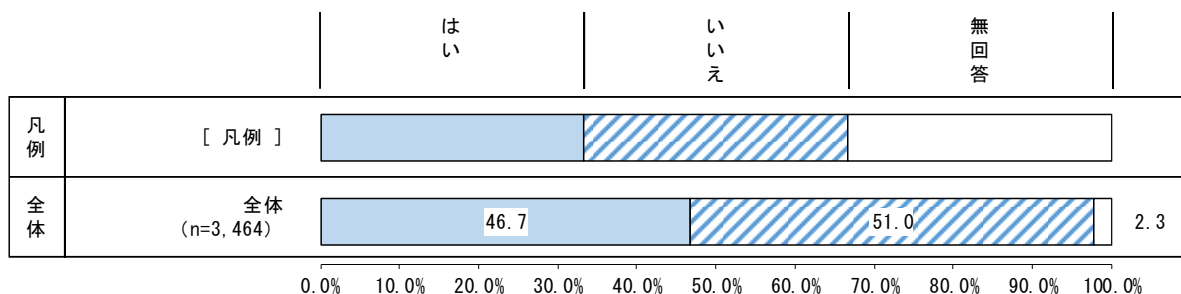
(1) 物忘れ

- 問4.1 物忘れが多いと感じますか。(1つだけ)

【全体】

- 物忘れが多いと感じるかについて、「はい」が46.7%、「いいえ」が51.0%となっています。

【物忘れが多いと感じるか】



◆認知機能の低下リスクの判定

- 判定方法

以下の設問に対して該当する場合は、認知機能の低下がみられる高齢者となります。

設問	選択肢
物忘れが多いと感じますか	はい

【全体】

- 認知機能の低下リスクについて、「該当」が46.7%、「非該当」が53.3%となっています。

【性・年齢】

- 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「該当」が多くなっています。

【圏域】

- 「該当」は第二圏域が47.9%、西部圏域が50.1%、北部圏域が51.2%と他の区分に比べて多くなっています。

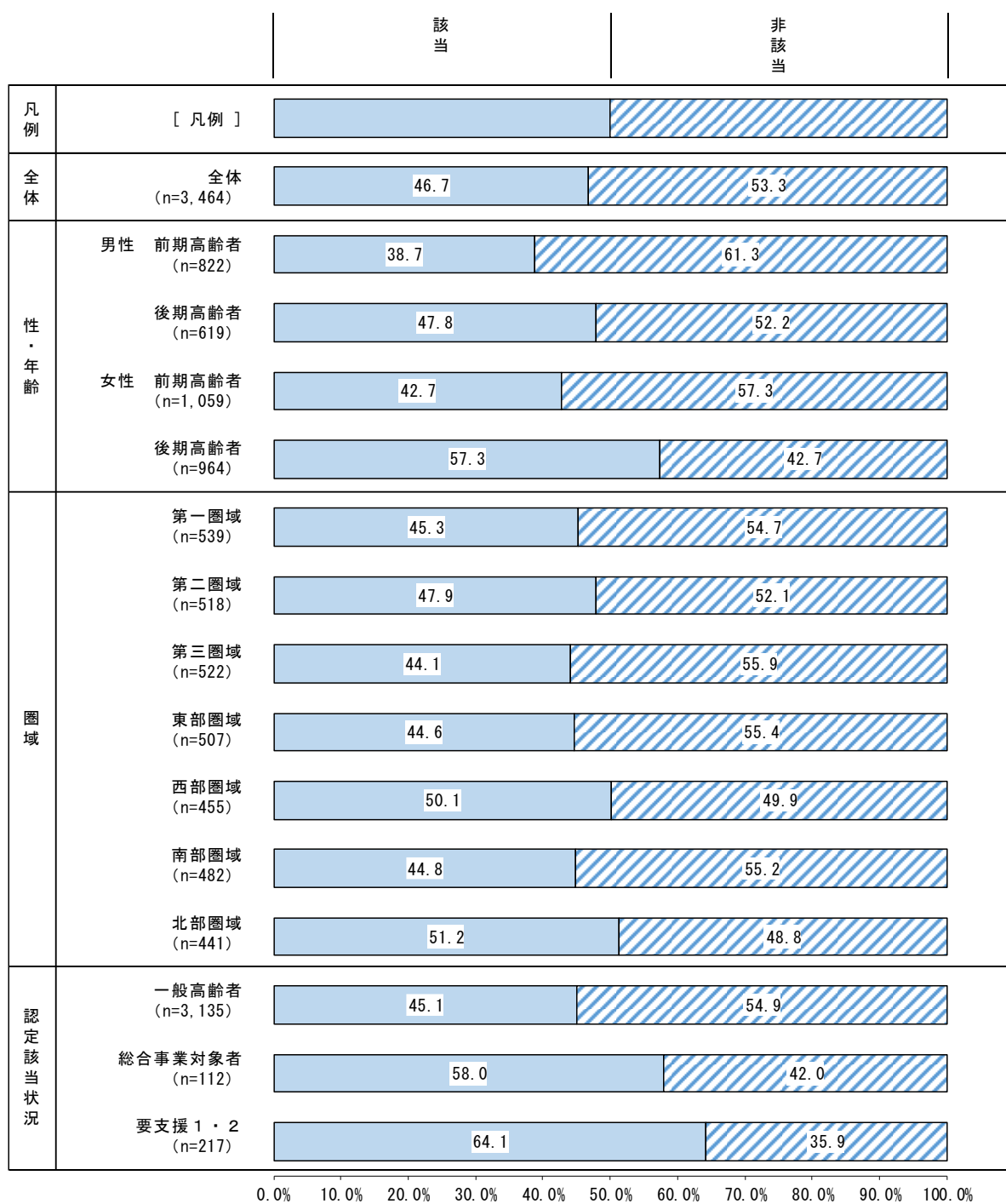
【認定該当状況】

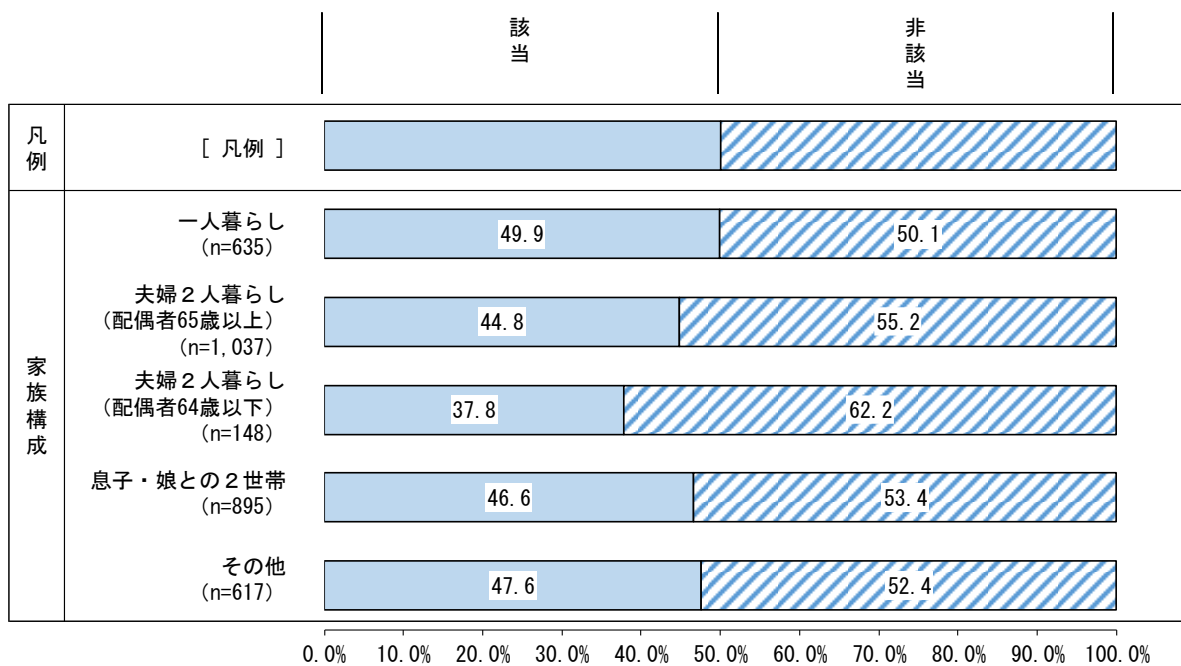
- 「該当」は一般高齢者が45.1%、総合事業対象者が58.0%、要支援1・2が64.1%となっています。

【家族構成】

- 「該当」は夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）が37.8%と他の区分に比べて少なくなっています。

【認知機能の低下リスク】

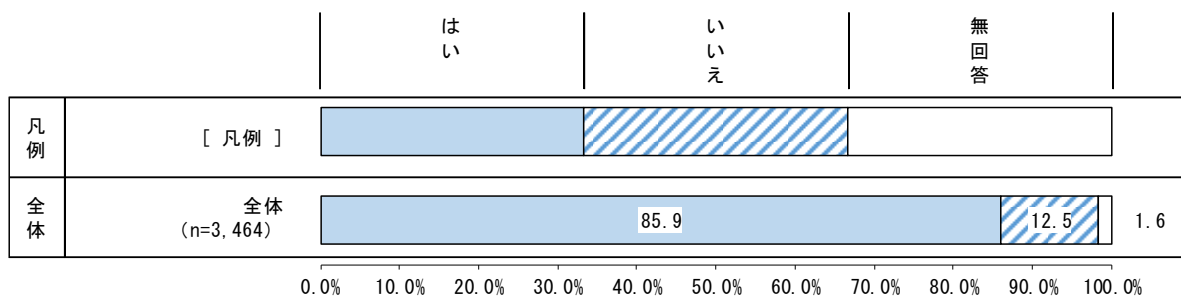




●問4.2 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。(1つだけ)

【全体】
○ 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているかについて、「はい」が85.9%、「いいえ」が12.5%となっています。

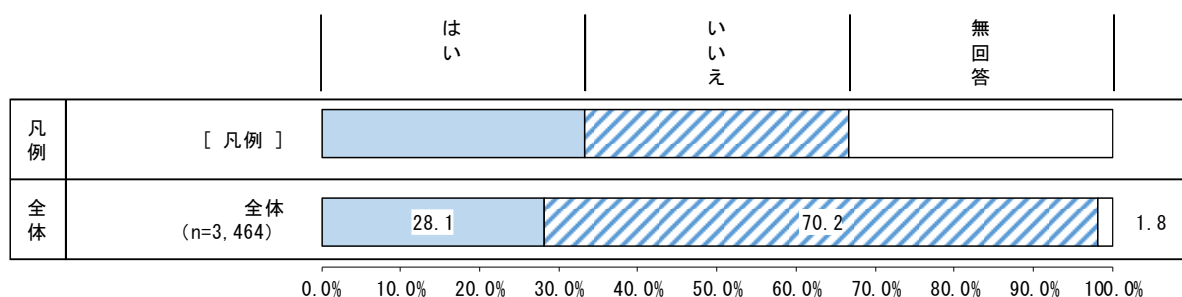
【自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているか】



●問4.3 今日が何月何日かわからない時がありますか。(1つだけ)

【全体】
○ 今日が何月何日か、わからない時があるかについて、「はい」が28.1%、「いいえ」が70.2%となっています。

【今日が何月何日か、わからない時があるか】



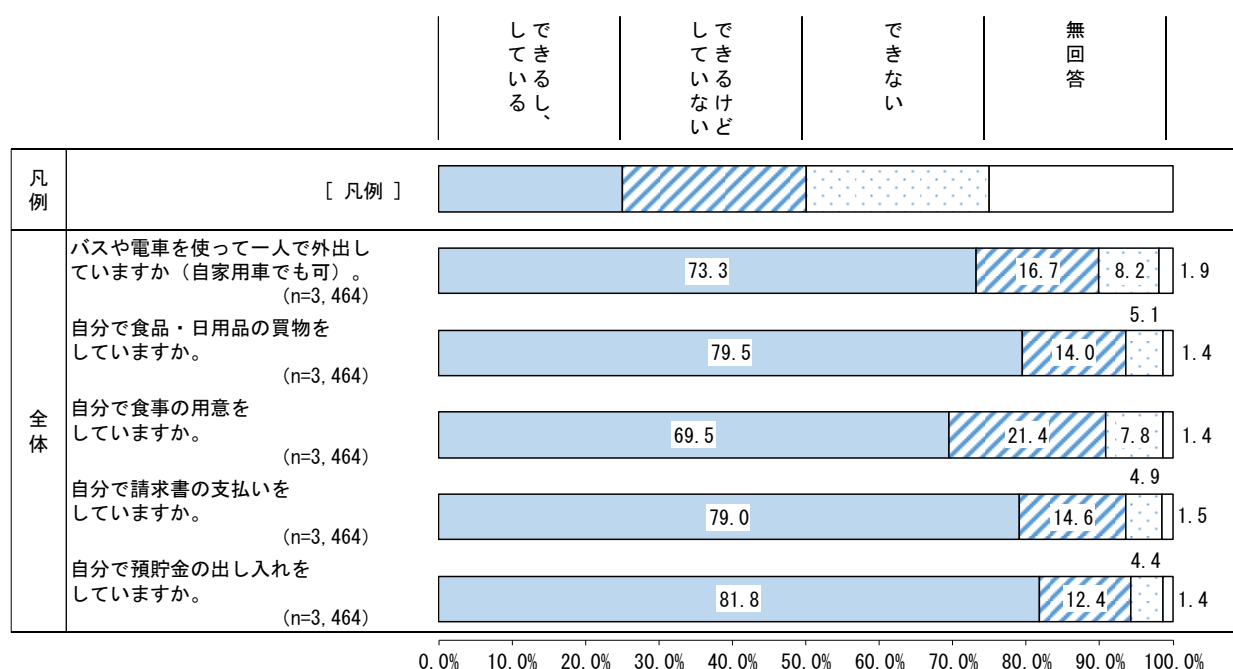
(2) IADLの状況

- 問4.4 バスや電車を使って一人で外出していますか（自家用車でも可）。（1つだけ）
- 問4.5 自分で食品・日用品の買物をしていますか。（1つだけ）
- 問4.6 自分で食事の用意をしていますか。（1つだけ）
- 問4.7 自分で請求書の支払いをしていますか。（1つだけ）
- 問4.8 自分で預貯金の出し入れをしていますか。（1つだけ）

【全体】

- バスや電車を使った一人での外出について、「できるし、している」が 73.3%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が 16.7%、「できない」が 8.2%となっています。
- 食品・日用品の買物について、「できるし、している」が 79.5%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が 14.0%、「できない」が 5.1%となっています。
- 食事の用意について、「できるし、している」が 69.5%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が 21.4%、「できない」が 7.8%となっています。
- 請求書の支払いについて、「できるし、している」が 79.0%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が 14.6%、「できない」が 4.9%となっています。
- 預貯金の出し入れについて、「できるし、している」が 81.8%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が 12.4%、「できない」が 4.4%となっています。

【 IADL の状況（まとめ）】



◆社会的自立度（IADL）の判定

●判定方法

以下の設問を5点満点で判定し、5点を「高い」、4点を「やや低い」、3点以下を「低い」と評価。

設問	選択肢	配点
バスや電車を使って一人で外出していますか（自家用車でも可）	できるし、している／ できるけどしていない	1点
自分で食品・日用品の買物をしていますか	できるし、している／ できるけどしていない	1点
自分で食事の用意をしていますか	できるし、している／ できるけどしていない	1点
自分で請求書の支払いをしていますか	できるし、している／ できるけどしていない	1点
自分で預貯金の出し入れをしていますか	できるし、している／ できるけどしていない	1点

※手段的自立度（IADL）とは、『手段的日常生活動作』と訳され、日常生活を送る上で必要な動作のうち、買い物や洗濯、掃除等の家事全般や、金銭管理や服薬管理、外出して乗り物に乗ることなどを指します。

【全体】

- IADL について、「5点（高い）」が 82.2%で最も多く、次いで「4点（やや低い）」が 8.4%、「3点以下（低い）」が 6.5%となっています。

【性・年齢】

- 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「4点（やや低い）」、「3点以下（低い）」が多くなっています。

【圏域】

- 「4点（やや低い）」は西部圏域が 9.5%、北部圏域が 10.0%と他の区分に比べて多くなっています。

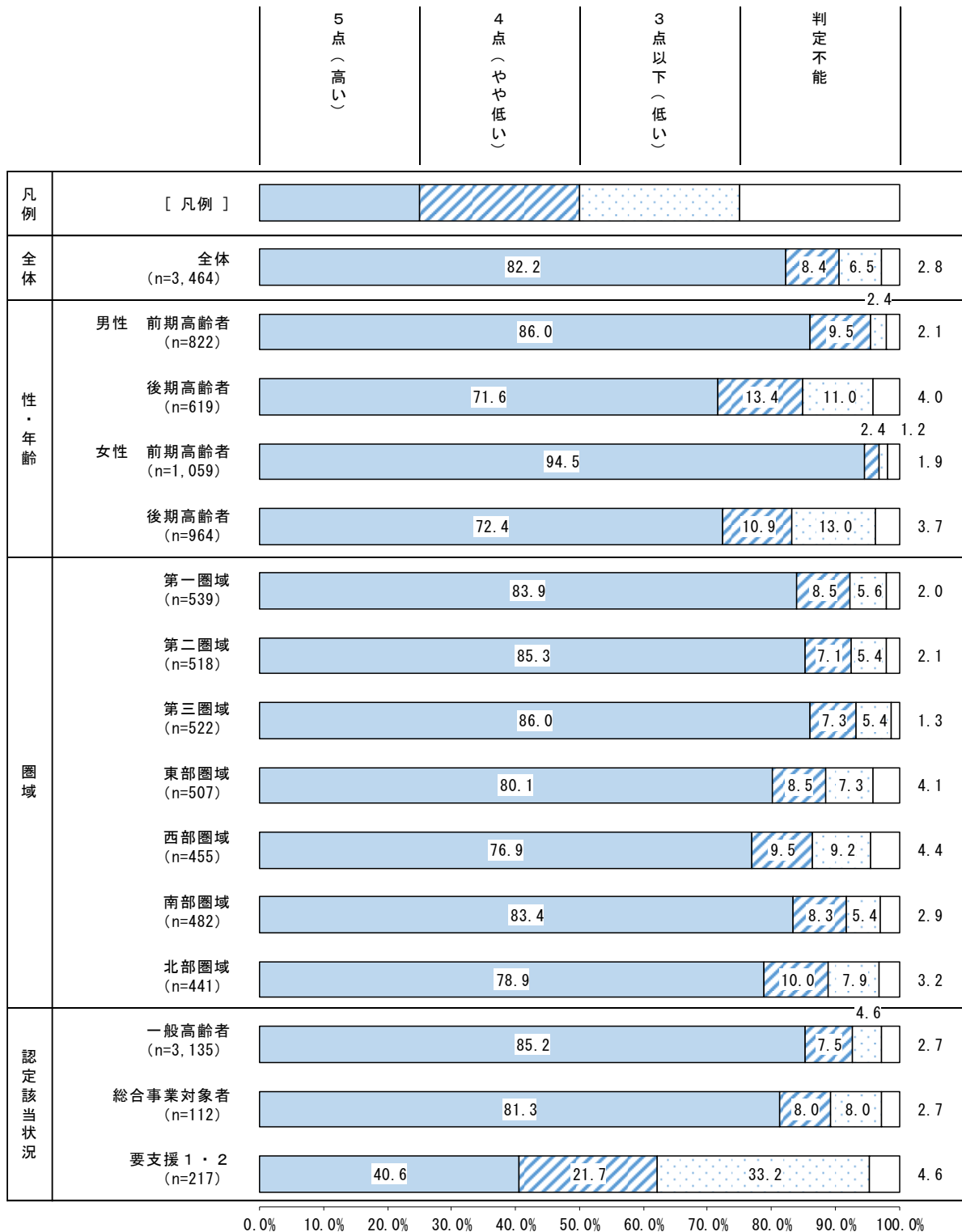
【認定該当状況】

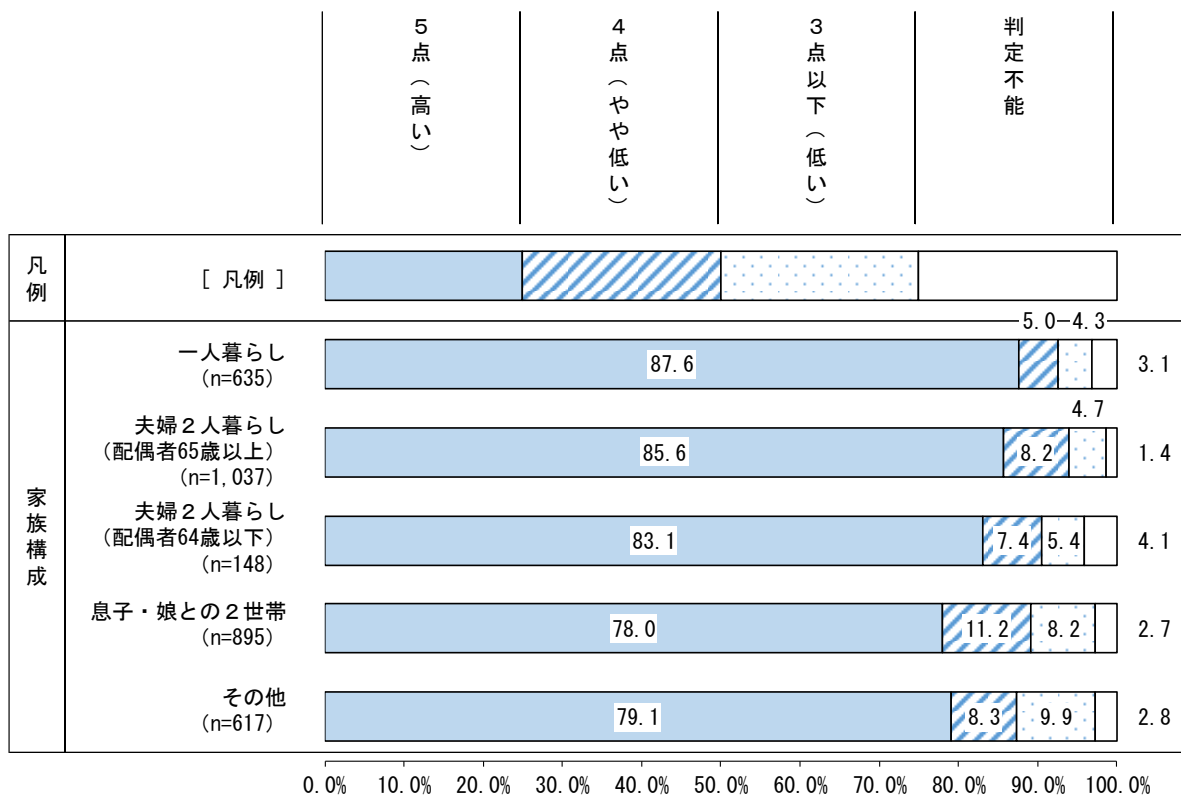
- 「3点以下（低い）」は一般高齢者が 4.6%、総合事業対象者が 8.0%、要支援1・2が 33.2%となっています。

【家族構成】

- 「5点（高い）」は一人暮らしが 87.6%、夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）が 85.6%と他の区分に比べて多く、「3点以下（低い）」は息子・娘との2世帯が 8.2%、その他が 9.9%と他の区分に比べて多くなっています。

【社会的自立度 (IADL)】



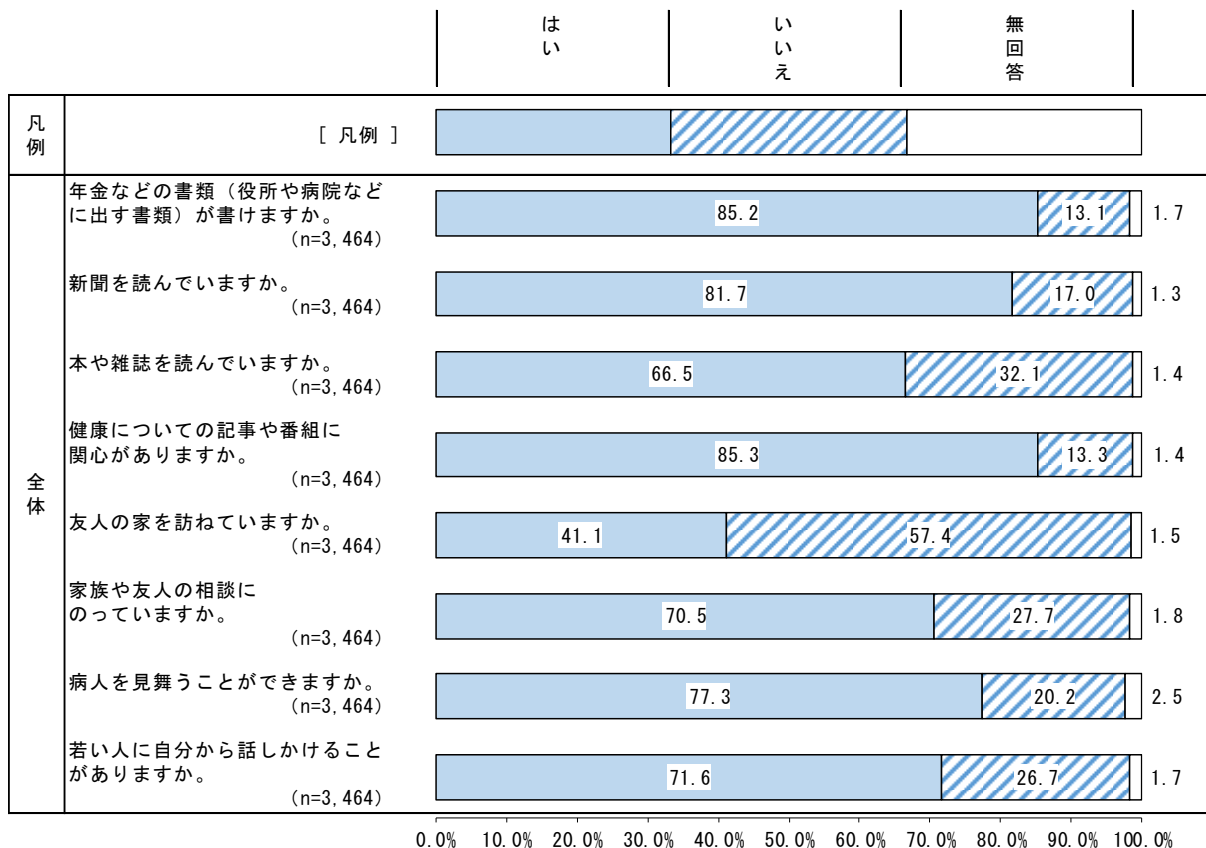


(3) 社会との関わり

- 問4.9 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。（1つだけ）
- 問4.10 新聞を読んでいますか。（1つだけ）
- 問4.11 本や雑誌を読んでいますか。（1つだけ）
- 問4.12 健康についての記事や番組に関心がありますか。（1つだけ）
- 問4.13 友人の家を訪ねていますか。（1つだけ）
- 問4.14 家族や友人の相談にのっていますか。（1つだけ）
- 問4.15 病人を見舞うことができますか。（1つだけ）
- 問4.16 若い人に自分から話しかけることができますか。（1つだけ）

【全体】	
○	年金などの書類が書けるかについて、「はい」が85.2%、「いいえ」が13.1%となっています。
○	新聞を読んでいるかについて、「はい」が81.7%、「いいえ」が17.0%となっています。
○	本や雑誌を読んでいるかについて、「はい」が66.5%、「いいえ」が32.1%となっています。
○	健康についての記事や番組に関心があるかについて、「はい」が85.3%、「いいえ」が13.3%となっています。
○	友人の家を訪ねているかについて、「はい」が41.1%、「いいえ」が57.4%となっています。
○	家族や友人の相談にのっているかについて、「はい」が70.5%、「いいえ」が27.7%となっています。
○	病人を見舞うことができるかについて、「はい」が77.3%、「いいえ」が20.2%となっています。
○	若い人に自分から話しかけることができるかについて、「はい」が71.6%、「いいえ」が26.7%となっています。

【社会との関わり（まとめ）】



(4) 趣味・生きがいについて

●問4.17 趣味はありますか。(1つだけ)

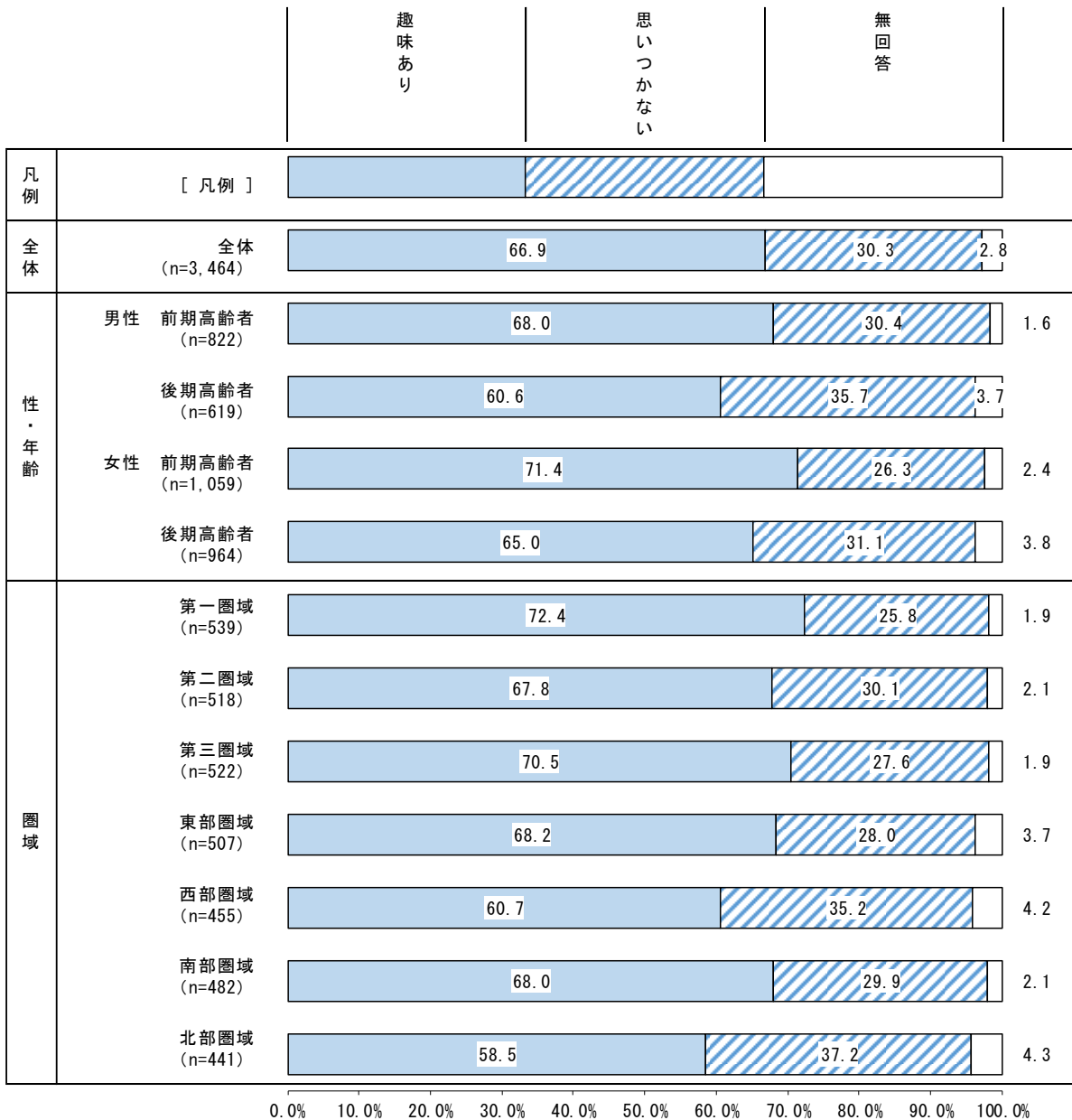
【全体】
 ○ 趣味の有無について、「趣味あり」が 66.9%、「思いつかない」が 30.3%となっています。

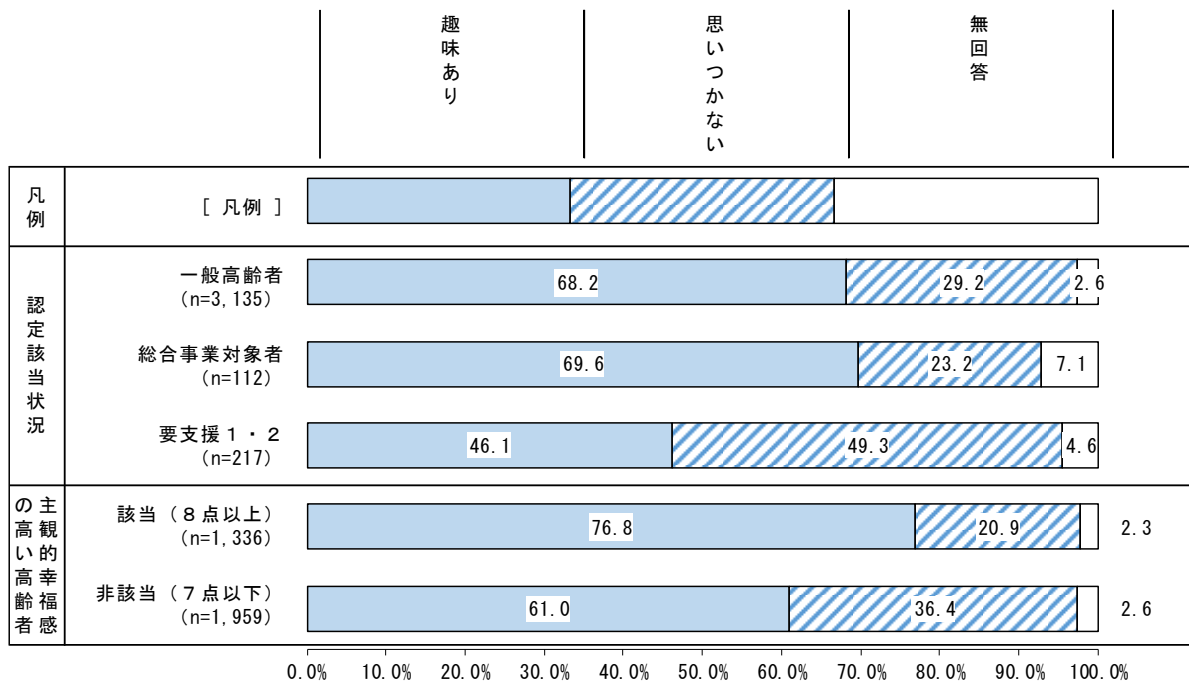
【性・年齢】
 ○ 「趣味あり」は女性の前期高齢者が 71.4%と他の区分に比べて多くなっています。

【圏域】
 ○ 「趣味あり」は第一圏域が 72.4%、第三圏域が 70.5%と他の区分に比べて多くなっています。

【認定該当状況】
 ○ 「趣味あり」は一般高齢者が 68.2%、総合事業対象者が 69.6%、要支援1・2が 46.1%となっています。

【趣味の有無】





●問4.18 生きがいがありますか。(1つだけ)

【全体】
 ○ 生きがいの有無について、「生きがいあり」が58.1%、「思いつかない」が38.7%となっています。

【性・年齢】
 ○ 「生きがいあり」は女性の前期高齢者が61.9%と他の区分に比べて多くなっています。

【認定該当状況】
 ○ 「生きがいあり」は一般高齢者が59.0%、総合事業対象者が59.8%、要支援1・2が44.7%となっています。

【生きがいの有無】

